



東部地域病院だより



診療科パンフレットのご案内

当院では患者様に診療へのご理解を深めて頂くため、各診療科のパンフレットを順次作成しております。



平成31年1月1日現在、「呼吸器内科」、「消化器外科」、「小児外科」の3科のパンフレットを作成いたしました。パンフレットには各診療科の特徴や外来・手術等に関して詳しく記載をしています。現在は

1階「医療情報コーナー」に配置しており、今後は各階の再来受付機付近等にも配置していきます。



なお、その他の診療科についても順次作成予定です。パンフレットをご覧になり、診療等についてご不明な点がございましたら各科スタッフまでお尋ねください。

感染性胃腸炎に注意しましょう

感染性胃腸炎とは、細菌やウイルスなどの病原体による感染症です。ウイルス感染による胃腸炎が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。潜伏期間は1～3日程度で、病原体が付着した手で口に触れたり、汚染された食品を食べることで感染します。吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛などの症状が現れます。

～入念な予防で感染を防ぎましょう～

- ・帰宅時やトイレに行った後は流水・石鹸でしっかりと手洗いをしましょう。また、調理前や食事前も手洗いを入念に行いましょう。
- ・おう吐物を処理するときは、直接手で触らないよう使い捨て手袋をし、マスク・エフロンも着用しましょう。
- ・汚染された物品は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを使用し消毒しましょう。



クリスマスコンサートを開催しました

平成30年12月21日（金）に正面外来ロビーにおいて『クリスマスコンサート』を開催いたしました。クリスマスにちなんだ様々な曲を病院職員が演奏し、最後に参加者の皆様とともに「きよしこの夜」を合唱しました。短い時間ではありましたが患者さんやご来院された方々と楽しいひとときを過ごしました。



～災害対応訓練を実施しました～



平成30年12月10日（月）に院内にて災害対策訓練を行いました。災害対策本部立上げからトリアージエリア設置(左写真)まで、実際の災害発生を想定した訓練を行いました。

東部地域病院は災害時には「災害拠点病院」として医療救護活動を行います。災害拠点病院は、重症・重篤な傷病者を受け入れるなど、災害時の医療救護活動において、中心的な役割を担う病院として位置づけられています。災害発生時には、被災した現場において医療を提供する災害拠点病院や緊急医療救護所と連携を図りながら医療救護活動を行います。

今後も万が一の災害に備え、随時災害訓練を行ってまいりますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

公益財団法人東京都保健医療公社 東部地域病院
電話番号 03-5682-5111 (代表)
HPアドレス (PC) <http://www.tobu-hp.or.jp/>

(携帯)

